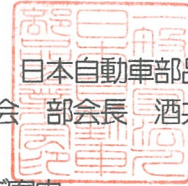


30 自部工国・国 第 19 号
平成 30 年 7 月 2 日

会員企業 代表者各位
同 知的財産関連部署 ご担当者各位

一般社団法人 日本自動車部品工業会
知的財産権部会 部会長 酒井 紀夫



中国公的機関への模倣品摘発要請活動参加募集のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は当工業会の活動に関しご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、知的財産権部会では2008年より、反模倣品基礎活動の一環として、JAPIA 会員企業の皆様と共に中国の税関等公的機関を訪問、真贋判定のプレゼンを実施したうえ、同国での模倣自動車部品の摘発を要請する活動をおこなっています。本年度は、模倣品リスク管理センターを有する山東省青島税関やプラグの一大模倣品生産拠点である河北省邢台市の関係機関訪問を検討しています（別添1日程案、別添2移動経路、参考資料参照）。

つきましては、下記実施要領をご覧いただき、本活動へのご参加を検討いただければ幸いです。なお、本活動には、会員企業様の中国現地法人からご参加いただくことも可能ですから、現地側へのご連絡についても、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 活動概要

1) 日程（別添1日程案参照）

2018年10月14日（日）～ 同10月18日（木） 4泊5日

*青島市現地集合、解散型のツアーとして実施

2) 訪問候補機関

山東省青島税関、同市工商行政管理局（AIC）、河北省邢台市工商行政管理局（AIC）、同市公安等で訪問アポ確保が可能なところ

3) 訪問先での活動内容

下記手段により税関等公的担当者に参加各社のブランドや製品を認識していただき、また真贋判定材料を提供することにより、中国国内での模倣品流通のみならず、中国から諸外国への流出防止を要請します。

- ① 参加各社による製品の真贋判定プレゼンの実施（日本語、逐語通訳対応）
* 通訳は JAPIA で手配します。
- ② 模倣品摘発に必要な情報の提供（ブラックリスト等）

4) 参加費用

旅行費用（移動、宿泊、食事代等）および活動管理費（随行する弁護士事務所や通訳者等への支払い）は一旦 JAPIA が一括して支払い、後日参加各社に負担分を割振り請求させていただきます。なお、現地集合場所までの渡航費および同解散場所からの移動手段につきましては参加各社様にてご手配ください。

2. 参加申込み方法

末尾の参加申込書に必要な事項をご記入の上、下記担当者までEメールにてお申込み下さい。

1) 申込締切り

2018年9月7日（金）

2) お申込み、お問合せ先

国際部 日高

Tel：03-3445-4213

メール：hidaka@japia.or.jp

3. 参加申し込みの際ご準備いただく資料

1) 各参加企業様製品の真贋判定プレゼン資料（必須、中国語版）

PP もしくは PDF で会社情報、真贋判定のための情報、中国国内販売および中国からの輸出の際の商流等の内容を盛り込み、写真と図を活用してできるだけコンパクトでわかりやすく作成してください。

なお、本年度から、税関用資料と国内監視・取締機関（AIC、公安等）用資料を別々に用意される参加企業様のために2種類のファイル、電子媒体を事務局で用意いたします。いずれの資料も参加お申し込みの際にメール添付もしくはDVDでご提出ください。

2) ブラックリスト等（任意）

- * 参加各社様の上記情報は紙媒体のファイルにとりまとめると同時に USB に収録し訪問機関に手交します。
- * 事務局での資料取りまとめに時間を要するため、提出資料は参加お申込みと同時にメールにてご送付いただきますようお願いいたします。

以上

(別添1)

2018 年度対中国公的機関摘発要請活動日程 (案)
(山東省青島市/河北省邢台市訪問)

* 移動経路については別添2もご参照ください。

10月14日(日)

夕刻青島市指定ホテル現地集合
宿泊 青島市

10月15日(月)

午前 青島税関訪問
午後 AIC等を訪問
宿泊 青島市
*希望者は適宜現地解散

10月16日(火)

青島市から石家荘市へ移動(航空機約3Hもしくは新幹線6H)
宿泊 石家荘市

10月17日(水)

午前 石家荘市から邢台市へ移動(バス約2H)
邢台市AIC等を訪問
午後 邢台市公安等を訪問
邢台市から石家荘市へ移動(バス約2H)
*石家荘市到着後希望者は適宜現地解散
*参考までに石家荘市から上海市までは新幹線で約6H、北京市までは同2H

午後 石家荘市から青島市へ移動(新幹線6H)
宿泊 青島市
*全体現地解散

10月18日(木)

帰国(任意)

以上